



平成 22 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 **アンリツ株式会社**  
代表者名 代表取締役社長 橋本 裕一  
(コード：6754、東証第 1 部)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長  
川辺 哲雄  
(TEL 046 - 296 - 6507)

## 平成23年 3 月期第 2 四半期連結累計期間 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年 7 月28日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年 4 月 27日の平成22年 3 月期決算発表時に開示した平成23年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成22年 4 月 1 日～平成22年 9 月30日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 1. 平成23年 3 月期第 2 四半期連結累計期間 業績予想数値の修正（平成22年 4 月 1 日 ～ 平成22年 9 月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A) (平成22年 4 月27日 発表)	35,000	△ 200	△ 800	△ 1,300	△ 10.20
今回修正予想 (B)	35,000	800	0	△ 300	△ 2.35
増減額 (B-A)	—	1,000	800	1,000	-
増減率 (%)	—	—	—	—	-
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成22年 3 月期第 2 四半期)	33,764	912	141	△ 126	△ 0.99

### 2. 修正の理由

欧州の信用不安や為替相場の動向に加えて米国景気の減速懸念など先行き不透明感が強まる事業環境にあつて、第 1 四半期は主力の計測事業においてLTEビジネスに取り組む顧客の開発投資案件を当初の想定よりも前倒しで獲得できたことにより、売上総利益率の改善が見込まれることから営業利益、経常利益及び当期純利益について上方修正するものです。

なお、通期ベースでの顧客の設備投資動向は当初の見込みどおり推移する見通しのため、通期の業績予想は前回発表予想から変更しておりません。

#### (注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。